

## にっこりキッズキャラバンがやってきた!(^^)!

6月22日、ともしび保育園に、大阪府民共済さんの「にっこりキッズキャラバン」が来てくれました☆  
普段とは違った、体の使い方を意識した遊びにみんな夢中! 所狭しと走り回り、笑顔がいっぱいの時間でした(^\_^)



にっこりキッズキャラバンの先生からのお話、お約束など大切なことをきちんと聞いています! みんな興味津々(^^)



運動開始! 念入りに準備体操です!(^^)! 先生のまねっこをしながら、時間をかけて全身をしっかりとほぐします☆



まずは動物になった気分で手足を床に付け、力強く進みます。  
手と足を出すタイミングが大事☆  
体をバランスよく支えるのは、力がいらいます!  
腕がキツイよ~(>\_<)



うつ伏せになって、腕の力だけで自分の体をグイッと前へ進めます。長い距離でつらい中、頑張っています!  
体の使い方や、力の入れ方もそれぞれ。  
コツをつかむとスムーズに進んで、嬉しそうなお顔が見れました(\*'ω'\*)



最後は「走る」です!  
大きく円になって走り回り、くまさんに見つからないように号令とともにパタッと死んだふり☆  
1人でも動いちゃうと、くまさんに勝利とはなりません!  
連帯責任なので一致団結です(^^)



やった~!  
みごと子ども達の勝利~(\*^▽^\*)!  
みんな嬉しくてジャンプ!!  
クラスを超えて協力があったからこそ、喜びも大きいですね(^-^)



あつという間におしまいの時間!  
たっぶり体を使って、楽しかったね!  
最後はきちんと大きな声で「ありがとうございました!」  
またともしび保育園に来てね(^o^)

## 職員インタビューコーナー

### 保育士になろうと思ったきっかけ

幼い頃、母の勤務が不規則だったので、夜間も対応している保育園で2歳年下の妹と過ごしていました。  
その保育園では私自身が1番年上だったこともあって、小さい子と触れ合ったり、お世話をした事も多かったです。妹はもちろんのこと、みんなから本当のおねえちゃんのように慕われていた思い出があります(^\_^)  
幼いながらに、小さい子との関りに楽しさを感じていたこともあり、小学校の卒業アルバムには「将来は保育士になりたい」と書いていました。今こうやって夢を叶えて、毎日子ども達と楽しく過ごしています☆

### 実際に保育士の仕事に就いて

保育士に憧れを抱きはじめて小学生の頃は、「子どもと楽しく遊ぶ」というイメージしかありませんでしたが、実際に学んでいくうちに、必要な知識や求められるものが幅広くて深いとわかってきました。  
経験を積んでも、子ども達と信頼関係を築くことは容易ではありません。信頼関係構築には、普段の関わりが多い少ないもあるので、しっかりと傾聴する、ということが欠かせないと思います。トラブル時に、「悪い方が謝っておしまい」ではなく、丁寧に双方の想いを傾聴すること、それを怠るときくと見抜かれて、信頼関係が築きにくくなるかな、と思うので、意識しています。

### 取り入れたいこと

体を思いっきり使って、大胆な遊びがしたいです☆絵の具を使って、ダイナミックにペイントしたり。  
コロナで、お互いの距離が近いことはできていないので、そういったことを思いっきりやりたいです。準備はそれなりに必要ですが、遠足や行事も減っているので夏祭りをしたいですね(^-^)  
普段お散歩に行けない時でもプレイルームを公園に見立ててあげるなど、工夫して楽しませてあげたいな、と思います。

### 目指す理想の先輩像

入職した時から渡邊リーダーにたくさん声をかけてもらってきました。「何か困ったら言ってきてね」という言葉が心強く、たくさんお話をさせてもらって来ました。不得意なことができるようになってきた時は「できるようになってきたね」と言ってもらえることが励みになりましたし、先輩や上司に言葉をかけてもらえると「きちんと見てもらっている」「がんばろう」と思えます! 私自身、クラスリーダーとしてまとめる側になって、声掛けの大切さがさらにわかりましたので、自分が嬉しかったり心強かったことはどんどん真似していきたくと思っています。

### ストレス対処、気分転換

せっかくのお休みなので、家族と買い物に行ったり友人とランチをしてストレスを発散しています。コロナ蔓延中は外出を控えていましたが、こもりきりは性に合わず、しんどかったですね…(;^ω^)



ともしび保育園 保育士 増井朝香緒さん

### 未来の自分

入職して6年が経ちました。私自身は保育士以外の仕事に就いたことはありませんが、世の中には色々な職業があって、それぞれ支え合ってこそ成り立っているんだな、と思うことがあります。自分の専門外のことでも関心を持って吸収することで、自分の視野が広がり、保育の現場にもプラスになることがきっとあるので、常に好奇心をもって励んでいきたいと思っています。